



令和6年度 学校だより

天王丘



令和6年11月27日(水)

第20号

観音寺市立作田小学校
発行

長子
配付

四国社会科教育研究会 香川大会を開催！ Vol.1

7日(木)、本校で「四国社会科教育研究会・香川大会」を開催しました。

香川県内はもとより、徳島県、愛媛県、高知県から合計で200名に迫る参会者を得る大きな大会となりました。開会行事では、合唱部が美しい歌声で参会者を迎え、その後、3～6年生の4クラスが授業を公開しました。実践後には、多くの方から称賛の声をいただくことができましたが、何よりうれしかったのは、「すごい子どもたち」「どう指導したら、あのような姿になるのか」「早速帰って明日から学んだことを取り入れたい」という子どもたちの姿を褒めていただく声の多さでした。



今号から2号に分けて、公開した4本の授業を紹介します。

■ 3年1組 『地域と生きる豆腐工場 ～“観”音寺と“食”でつながるカンショク～ 【宇野先生】』

作田町にある豆腐工場「カンショク」。地域のことを一番に考えながら豆腐作りに取り組む秋山さんを取り上げ、「なぜ、手作業での型入れ作業にこだわるのか？」という問いのもと、議論しました。



■ 4年1組 『特色ある地域と人々の暮らし ～世界に誇る絶景！ 未来を見据えたまちづくり～ 【半澤先生】』

海外でも紹介される「紫雲出山の桜」。多くの観光客が来て嬉しいはずなのに、三豊市は入場制限をします。その考えに問いをもち、中心になって活動している三豊市観光交流局の石井さんの考えにせまりました。

